事務事業名		尹初日往貝							担当	部課名	市民自治部	市民窓	ロセンター				
予算科目コード	会計	01	款	02	項	03	目	01	細目	002	説明	01	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2541

#### 1. 事業概要

. 尹未似女	-											
事業開始年度	不明	年度 終	了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	任意自	自治事務				
事業概要	市民窓口センタ	一全体の事	務管理									
対象	1. 個人	市民						429, 317	人			
根拠法令等		]   										
事業実施内容	土日祝日等証明	市民窓口センター全体の事務管理 土日祝日等証明窓口等における非常勤職員・証明窓口事務における短時雇用職員等の採用及び人事管理 元号改正に伴うシステム改修										
事業実施	■ 直接実施											
手法 (該当する	■ 委託・指定管	<b>管理</b> (	委 託 先 委託等内容			会社湘南支店 ) システム改	•		)			
もの全てに チェック)	□ 補助金・負担	旦金 (		:			_		)			
7 - 7 7 7	□ その他	(							)			

#### 2. 歳出支出済額及び財源内訳

- 73	<u>~                                    </u>						
		事業費節別内訳					
歳	H30年度	費目		支出済額	(千円)	)	主な事業
	支出済額	報酬			9,137	千円	非常勤職員報酬
		賃金			4,517	千円	臨時職員賃金
	32,097	旅費			598	千円	会議等出席旅費
出	千円	委託料			17,717	千円	元号改正に伴うシステム改修
		その他			128	千円	消耗品 備品 複写機賃借料
		事業費節別財源内訳					
	H30年度	費目		支出済額	(千円)		3. この事務事業に関わる職
財		分担金•負担金					
源		使用料•手数料					正規職員等
内	32,097	国庫支出金					再任用短時•任期付短時職
訳	千円	県支出金					非常勤職員
		その他(	)				合計
		一般財源			32,097	千円	※正規職員等=正規職員

#### この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

主な事業内容

	平成30年度
正規職員等	4.00
再任用短時•任期付短時職員	0.00
非常勤職員	3.89
合計	7.89

正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

T	<u> </u>	71 1	/ 1									
	年	F 度			平成2	7年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成30	0年度
		行政	<b>女費</b>	用 A		73,344		56,612		50,532		70,211
		(1)	見金	を伴う支出 (千円)		56,326		56,774		54,908		70,642
			事	業費(支出済額一②報酬合計)		4,677		4,651		12,362		22,960
			償i	<b>還金利子</b>		0		0		0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		51,649		52,123		42,546		47,682
_	_			職員数(常勤 非常勤)	5.00	5.00	5.00	5.00	4.00	1.65	4.00	3.89
				参考:正規職員平均給与		9,040		9,101	•	9,219	•	9,167
	支出			①職員給与合計(常勤)		45,200		45,505		36,876		36,668
'	"			②報酬合計(非常勤)		3,913		3,896		3,879		9,137
				③退職金相当額		2,536		2,722		1,791		1,877
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		17,018		-162		-4,376		-431
				<b>咸価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>②</b> i	退職給与引当金繰入額		17,018		-162		-4,376		-431
			37	不納欠損額		0		0		0		0
			$\sim$	その他 ( )		0		0		0		0
市	ī民1.	人あ	たり	の負担額 A/人口 (円)	174.37	420,619	133.17	425,105	118.20	427,501	163.54	429,317

	指揮		目標	-	単位	_	単位	_	単位	_	単位
成果宝	標名	_	実績	-	単位	_	単位	_	単位	_	単位
実績		直で表せない効果又は上記指標名 足ができない理由	の	市民窓口センター	一全	体の事務管理費	であ	るため、指標の記	りまた りょうりょう りょう りょう かいしょう いっぱい しょう いっぱい しゅう かいしょ しゅう	はできない。	
	実績	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)		-		-		-		-

- ※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む) ※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 〔非常勤〕月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

	平成30年度オ (1) 点の課題	今後,会計年度職員制度が導入される予定だが,現状の非常勤職員等による土日・繁忙期等の窓口体制を引き続き維持できるか不確定要素が多い。
<u> </u>	<sup>(2)</sup> <sup>(1)</sup> 解決のた の今後の取	

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

市民窓口センター全体の事務管理及び元号改正に伴うシステム改修を問題なく実施できた。 評 価 現状維持 事業の方向性 市民窓口センター全体の事務管理及び窓口体制の維持などにより、今後も市民サービスの向上に努める。 後 の 方 針

#### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

	学来の執行にめたりで参照する未物に企		業務見直し	)の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ
2	戸籍の証明に関すること	無	無	3	1
3	戸籍の証明の郵送請求に関すること	無	無	3	1
4	住民票及びその他の諸証明に関すること	無	無	3	1
5	住民基本台帳の閲覧に関すること	無	無	3	1
6	住所異動に関すること	無	無	3	1
7	住民票及びその他の証明の郵送請求に関すること	無	無	3	1
18	印鑑登録証明書の交付手続に関すること	無	無	3	1

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6

事務事業名							戸	籍	費				担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター
予算科目コード	会計	01	款	02	項	03	目	01	細目	002	説明	02	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2542

#### 事業概要

· <del>- 尹未</del> 恢安										
事業開始年度	不明	年度 終7	7(予定)年度	未定	年度	事業の性質	法定员	受託事務		
事業概要	戸籍法に基づく	戸籍簿の整	備及び人口重	態調査令	等に基づ	が、調査				
対象	1. 個人	市民						429, 317	人	
根拠法令等	法律等	戸籍法, 丿	、口動態調査	令						
事業実施内容	戸籍法に基づく届出の受理及び戸籍簿の整備 人口動態統計調査 戸籍事務協議会負担金									
事業実施	■ 直接実施									
手法 (該当する	■ 委託・指定管					ーシーソリュ <sup>、</sup> '管理システ、	ーションズ ムの保守管理業務等	:	)	
もの全てに チェック)	□ 補助金·負担	<b>旦金</b> (		:	•		_		)	
7 ± 7 7 /	□ その他	(		·					)	

# 2. 歳出支出済額及び財源内訳

		事業費節別内訳			
歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容	
	支出済額	需用費	823 千円	参考図書等消耗品費, 届出書印刷集	製本費
		委託料	978 千円	戸籍副本データシステム管理委託料	半等
	17,801	使用料及び賃借料	15,119 千円	戸籍システム賃貸借料等	
出	千円	賃金	675 千円	臨時職員賃金	
		その他	206 千円	郵送料, 戸籍事務協議会負担金	
		事業費節別財源内訳			
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数(	任用形態
l	支出済額	分担金·負担金			平成
財		使用料・手数料		正規職員等	1
源	17,801	国庫支出金	540 千円	再任用短時•任期付短時職員	(
内	千円	県支出金	347 千円	非常勤職員	(
訳		(戸籍住民印鑑関 その他 係証明閲覧手数 料)	16,914 千円	슴計	1
		一般財源		※正規職員等=正規職員+再任	:用職員

#### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

0:	(12/11/12/05/11/12/11/22/
	平成30年度
正規職員等	12.75
再任用短時•任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
습計	12.75

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

+ <u></u>	<u> </u>	7J 1	<u>//                                   </u>									
	年	- 度			平成27	7年度	平成28	3年度	平成29	9年度	平成30	)年度
		行政	女費	用 A		111,186		102,817		122,942	135,335	
		(1)	見金	を伴う支出 (千円)		84,978		96,998		118,309		136,601
			事美	業費(支出済額一②報酬合計)	1,335		1,330			4,726		17,801
			償道	<b>還金利子</b>		0	0			0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		83,643		95,668		113,583		118,800
_				職員数(常勤 非常勤)	10.58	0.00	10.58	0.00	11.75	0.00	12.75	0.00
コス	+			参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
<u>`</u>	支出			①職員給与合計(常勤)		79,737		90,495		108,323		113,287
'	I			②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		3,906		5,173		5,260		5,513
		(2)3	見金	を伴わない支出 (千円)		26,208		5,819		4,633		-1,266
			1)1	<b>載価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>2</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		26,208		5,819		4,633		-1,266
			37	下納欠損額		0		0		0		0
			_	その他(		0		0		0		0
市	民1ノ	人あ	たり	の負担額 A/人口 (円)	264.34	420,619	241.86	425,105	287.58	427,501	315.23	429,317

<del>LL.</del>	指標	戸籍届出処理件数	目標	ı	単位	I	単位	_	単位	-	単位
成果宝	名	广相曲山观垤什剱	実績	18,909	単位件	18,304	単位件	18,681	単位件	18,275	単位件
実績		直で表せない効果又は上記指標名 Eができない理由	の	届出に基づいた	事務	のため、目標設	定で	きない。			
	実統	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	5,880	0.06	5,617	7.19	6,58	1.13	7,40	5.47

- ※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(1)	平成30年度末時 点の課題	2023年(〒和5年)に国(伝統省)は戸籍事務へのマイケンハー制度の導入を予定している。平成 30年度は、戸籍システムの文字データの抽出作業を実施したが、その後の具体的な作業の指示は示されていない。
(2)	(1)解決のため の今後の取組	国(法務省)の想定している中長期的なスケジュールは,文字整備作業を2020年(令和2年)まで に行い,2021年(令和3年)から2023年(令和5年)までにマイナンバーの紐づけ作業を行うことと なっており,今後の動向を注視する。

#### 6. 事務事業の評価と今後の方針

正確に戸籍が作成(整備)された。

評価

### |事業の方向性 現状維持

戸籍簿の整備に遺漏がないように業務を実施する。

今 マイナンバー制度の対応については、今後もシステム改修や事務の流れに大きな影響があると想定されるため、情報 後 収集を的確に行う必要がある。

方針

の

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

	事業の執行にめたうで参照する業務記述		業務見直し	)の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ
1	戸籍の届出に関すること	無	無	3	1
19	破産者の名簿に関すること	無	無	3	1
20	犯罪人の名簿に関すること	無	無	3	1
21	相続税課税のための資料の作成及び提出	無	無	3	1
22	厚生白書の資料作成	無	無	3	1
23	埋・火葬許可証の作成	無	無	3	1
24	聖苑使用許可証の作成	無	無	3	1
34	児童手当の額改定の受付に関すること	無	無	3	1

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	住民基本台帳費								費	担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター			
予算科目コード	会計	計 01 款 02 項 03 目 01 細目 002 説明 03								002	説明	03	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2546

#### 1. 事業概要

. 于木侧女										
事業開始年度	不明	年度 終	了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義	<b>赘的</b> 自》	治事務	
事業概要	住民基本台帳法	に基づく異	動届及び印金	監条例に基	づく届出	等の処理				
対象	1. 個人	市民							429, 317	人
根拠法令等	法律等	住民基本	台帳法							
	住民異動届の処 印鑑登録の届出 DV及びストー 旧氏併記に係る	dの処理及 -カー行為	び印鑑登録原 等の被害者の	悪の整備						
事業実施	■ 直接実施									
手法 (該当する	■ 委託・指定管	管理   (     (   (	委 託 先 委託等内容			社湘南支店 システム改				)
もの全てに チェック)	□ 補助金・負担	旦金 (		:						)
/ エラク/	□ その他	(			•					)

#### 2. 歳出支出済額及び財源内訳

	川汉		没人 ひりがりかい		
ſ			事業費節別内訳		
	歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
	,,,,,	支出済額	需用費	1,215 千円	参考図書等,届出書等印刷
			委託料	137,788 千円	旧氏併記に係るシステム改修業務等
		139,003			
	出	千円			
Ī			事業費節別財源内訳		
		H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数(日
		支出済額	分担金·負担金		
	財		使用料•手数料		正規職員等
	源	139,003	国庫支出金	105,547 千円	再任用短時•任期付短時職員
	内	千円	県支出金		非常勤職員
	訳		(戸籍住民印鑑関 その他 係証明閲覧手数 料)	26,184 千円	合計
			一般財源	7,272 千円	※正規職員等=正規職員+再任用
					+任期付職員(短時以外)+常勤囑

#### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	14.25
再任用短時•任期付短時職員	4.96
非常勤職員	0.00
合計	10.01
	19.21

<sup>※</sup>正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

		度			平成2	7年度	平成28	3年度	平成29	9年度	平成30	)年度
		行调	女費	用 A		126,561		126,290		194,325	292,00	
		(1) <del>I</del>	見金	を伴う支出 (千円)	99,570		121,591		181,555		293,54	
			事美	<b>業費(支出済額-②報酬合計)</b>		10,094	10,243			20,262		139,003
			償道	<b>還金利子</b>		0	0			0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		89,476		111,348		161,293		154,542
				職員数(常勤   非常勤)	11.56	0.00	14.63	0.00	20.21	0.00	19.21	0.00
	支			参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
<u>`</u>	出出			①職員給与合計(常勤)		85,454		106,230		154,914		147,856
•	_			②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		4,022		5,118		6,379		6,686
		(2)		を伴わない支出 (千円)		26,991		4,699		12,770		-1,536
			1)1	<b>載価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>2</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		26,991		4,699		12,770		-1,536
			_	下納欠損額		0		0		0		0
			_	その他(		0		0		0		0
市	え1,	人あ	たり	の負担額 A/人口 (円)	300.89	420,619	297.08	425,105	454.56	427,501	680.17	429,317

	指		目標	_	単位	_	単位	_	単位	_	単位
万男!	名	住民異動届出処理件数	実績	44,499	単位件	43,193	単位件	44,739	単位件	44,900	単位件
9 約	≢ 釵1		の	届出に基づく業績	<b>外の</b>	ため、目標設定で	ごきた	ĭl'。	•		
	実績	漬1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	2,844	1.13	2,923	3.85	4,34	3.53	6,50	3.54

- ※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(1) 平成30年度末時 点の課題 住民票及びマイナンバーカード等への旧氏併記,印鑑条例改正など新制度の対応 令和元年度の施行に向けて,システム改修や業務フロー等について遺漏のないよう事務処理要領等を 精査する。

#### 6. 事務事業の評価と今後の方針

針

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

	学来の執行にめたりで参照する未物品を		業務見直し	)の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ
6	住所異動に関すること	無	無	3	1
14	印鑑登録の登録手続に関すること	無	無	3	1
15	印鑑登録の廃止手続に関すること	無	無	3	1
16	印鑑登録証の切替手続に関すること	無	無	3	1
17	印鑑登録証の再交付手続きに関すること	無	無	3	1
25	国民健康保険の取得受付・入力・交付に関すること	無	無	1	3
26	国民健康保険の喪失受付・入力に関すること	無	無	1	3
27	国民健康保険の異動受付・入力・交付に関すること	無	無	1	1
28	国民健康保険の再発行受付・入力・交付に関すること	無	無	1	1
29	国民年金被保険者資格取得及び喪失届の受付に関すること	無	無	1	3
30	住所異動に伴う介護保険の資格取得等の受付 に関すること	無	無	1	3
31	住所異動に伴う介護保険の資格証明書及び受給資格証明書の発行に関すること	無	無	1	1
32	住所異動に伴う児童手当の認定請求の受付に 関すること	無	無	1	3
33	住所異動に伴う児童手当の消滅届の受付に関 すること	無	無	1	3

35	住所異動に伴う就学校指定通知書の発行と学 務課への案内に関すること	無	無	3	1
8	戸籍届出等に伴う住基情報及び附票の住所更 新に関すること	無	無	3	1
9	実態調査に関すること	無	無	3	3
10	支援措置に関すること	無	無	3	3

部名   市民自治部   氏名   藤本 広巳   確認日   2019/8/6
--

事務事業名		諸証明交付事務費							担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター				
予算科目コード	会計 01 款			02	項	03	目	01	細目	002	説明	04	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2548

#### 1. 事業概要

· 尹未似女	•										
事業開始年度	不明	年度 終	了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自	治事務			
事業概要	戸籍法,住民基	本台帳法及	ない印鑑条を	等に基づく名	<b>予種証</b> 明	の交付					
対象	1. 個人	市民						429, 317	人		
根拠法令等	法律等 戸籍法,住民基本台帳法,藤沢市印鑑条例										
事業実施内容	住民票の写し, 公用請求,郵送 住民基本台帳の	送請求の諸語	証明交付事	務			事務管理及び機器賃貸借				
事業実施	■ 直接実施										
手法	□ 委託•指定管	管理 (		:					)		
(該当する もの全てに		(		:					)		
チェック)	□ 補助金・負担	<u>担金 (</u>		:					)		
7 – 7 7 7	□ その他	(							)		

#### 2 歳出支出済額及び財源内訳

<u> </u>	<b>灰</b>	山又山河的	領及び財源内訳			
			事業費節別内訳			
l,	歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容	
	3,50	支出済額	需用費	8,642 千円	プリンター用トナー等, 改ざん防止月	· 月紙等印刷
			使用料及び賃借料	22,444 千円	証明交付システム等機器賃貸借	
		31,086				
ŀ	出	千円				
			事業費節別財源内訳			
		H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数	(任用形態別.
		支出済額	分担金·負担金			平成304
	財		使用料•手数料		正規職員等	11.95
	源	31,086	国庫支出金		再任用短時•任期付短時職員	3.20
	内	千円	県支出金		非常勤職員	0.00
i	訳		(戸籍住民印鑑関			
			その他 係証明閲覧手数	31,086 千円	合計	1 - 1 -
			料)			15.15
			一般財源		※正規職員等=正規職員+再任	

#### 関わる職員数(任用形態別人工数)

C: _ C	(12/11/12/12/12/14/22/14/22/14/22/14/22/14/24/24/24/24/24/24/24/24/24/24/24/24/24
	平成30年度
正規職員等	11.95
再任用短時•任期付短時職員	3.20
非常勤職員	0.00
合計	15.15
	13.13

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

+ <u></u>	<u> </u>	711	<u>'I</u>									
	年	- 度			平成27	7年度	平成28	8年度	平成29	9年度	平成30	)年度
		行政	女費.	用 A		186,064		148,085		167,608		156,064
		(1) <del>]</del>	見金	を伴う支出 (千円)		152,771		149,580		162,014		157,352
			事美	業費(支出済額一②報酬合計)		36,486		38,232		35,224		31,086
			償道	<b>還金利子</b>	0			0		0		0
			人化	牛費合計(①+②+③)		116,285		111,348		126,790		126,266
_	支			職員数(常勤 非常勤)	15.79	0.00	14.63	0.00	15.15	0.00	15.15	0.00
コス				参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
<u>`</u>	出出			①職員給与合計(常勤)		111,340		106,230		121,441		120,659
l '	П			②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		4,945		5,118		5,349		5,607
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		33,293		-1,495		5,594		-1,288
			1)	<b>ず価償却費</b>		108		0		0		0
			<b>②</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		33,185		-1,495		5,594		-1,288
			3	下納欠損額		0		0	0		0	
			44	その他 ( )	<u> </u>	0		0		0		0
市	民1ノ	人あ	たり	の負担額 A/人口 (円)	442.36	420,619	348.35	425,105	392.06	427,501	363.52	429,317

_ <u>+</u> -	指標	証明書の交付通数(コンビニエン	目標	-	単位	_	単位	ı	単位	-	単位
成果実	名	スストアでの交付を除く)	実績	510,630	単位通	503,003	単位通	495,462	単位通	501,138	単位通
幺		直で表せない効果又は上記指標名 Eができない理由	の	申請に基づく業績	答の:	ため、目標設定で	ぐきた	<b>よし</b> ヽ。			
	実統	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	364	1.38	294	1.40	33	8.29	31	1.42

- ※1 職員数・・・「常勤〕一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む) ※2 人件費・・・「常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤〕月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し, 事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(1) 平成30年度末時 点の課題	旧氏併記等新制度への対応を遺漏なく行い,各種証明書を迅速かつ正確に交付するため,マニュアルの見直しや機器の不備がないよう確認する必要がある。
	各種証明書を迅速かつ正確に交付するため,また新制度への対応のため,マニュアルや機器の整備を 引き続き実施する。

#### 車数車業の証価も合名の士科

О.	争	・務事業の評価と今後の方針
	評	各種証明書を迅速かつ正確に交付した。
1	西	
		事業の方向性・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		待ち時間のさらなる短縮を目指し、課内の協力体制や交付までの手順等の整備を引き続き実施する。
	今	
	後の	
	の 方	
3	計	

## 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

			業務見直しの視点等							
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ					
2	戸籍の証明に関すること	無	無	3	1					
4	住民票及びその他の諸証明に関すること	無	無	3	1					
5	住民基本台帳の閲覧に関すること	無	無	3	1					
7	住民票及びその他の証明の郵送請求に関すること	無	無	3	1					
18	印鑑登録証明書の交付手続に関すること	無	無	3	1					

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名 市民自治部 氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
-------------	-------	-----	----------

事務事業名		つりて一皿切文門事未貞									担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター		
予算科目コード	会計	01	款	02	項	03	目	01	細目	002	説明	05	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2541

#### 1. 事業概要

1 <u>. 尹未似多</u>	`							
事業開始年度	平成 2	23 年度	終了(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事務	
事業概要	コンビニエン	ノスストア等	のマルチコピー	幾を利用した,	住民票	の写し・印鑑	登録証明書の交付	
対象	1. 個人	市民					429, 317	人
根拠法令等	法律等	住民	基本台帳法,藤	沢市印鑑条例	īJ			
事業実施内容	コンビー詞		アによる諸証明 セキュリティ対					
事業実施	■ 直接実	施						
事未关心   手法	■ 委託・拮	旨定管理	(委託先	: 日本電	気(株)	湘南支店		)
(該当する			( 委託等内容	卒 : コンビ	ニ証明交	が付事業に係	る機器等の保守管理業務	)
もの全てに   チェック)	■ 補助金	•負担金	( 負担金	: 地方公	共団 体情	<b>報システム</b>	機構	)
7 4 7 7 /	□ その他		(				<u> </u>	)

#### 2 歲出支出落額及7,1財源内記

一般財源

۷.	<b></b>	<b>山又山河</b>	領及び財源内訳					
			事業費節別内訳					
	歳	H30年度	費目	支出済額	(千円)		主な事業内容	
		支出済額	役務費		1,791 千円	コン	ビニ証明交付に係る手数料	
			委託料		1,207 千円	コン	ビニ証明交付に係る機器等の何	呆守
		8,275	使用料及び賃借料		577 千円	コン	ビニ証明交付に係るセキュリテ	イ機器の賃借
	出	千円	補助金補助及び交付金		4,700 千円	コン	ビニ証明交付に係る運営負担金	金
ſ			事業費節別財源内訳					
		H30年度	費目	支出済額	(千円)		3. この事務事業に関わる職員数	(任用形態別人
		支出済額	分担金·負担金					平成30年
	財		使用料・手数料				正規職員等	0.95
	源	8,275	国庫支出金				再任用短時•任期付短時職員	0.00
	内訳	千円	県支出金				非常勤職員	0.00
	八		(戸籍住民印鑑関		4 C70 TI		∧ ⇒ı	
			その他 係証明閲覧手数 料)		4,673 千円		合計	0.95

#### 員数(任用形態別人工数)

C: _ C	(12/13/12/05/3327
	平成30年度
正規職員等	0.95
再任用短時•任期付短時職員	0.00
非常勤職員	0.00
合計	0.05
	0.95

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

10

#### 4. コスト分析

<u>⁺.                                    </u>	<u> </u>	/J 1	<u>'I </u>									
	年	- 度			平成27	/年度	平成28	3年度	平成29	9年度	平成30	0年度
		行政	女費	用 A		55,449		41,194		10,222		17,328
		(1) <del>]</del>	見金	を伴う支出 (千円)		44,557		42,309		17,035		17,430
			事美	業費(支出済額一②報酬合計)		8,374		7,780		7,852		8,275
			償道	<b>還金利子</b>		0		0		0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		36,183		34,529		9,183		9,155
_				職員数(常勤 非常勤)	4.62	0.00	4.54	0.00	0.95	0.00	0.95	0.00
コス	+			参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
<u>`</u>	支出			①職員給与合計(常勤)		34,560		32,950		8,758		8,709
ļ '	Н			②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		1,623		1,579		425		446
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		10,892		-1,115		-6,813		-102
			1)1	<b>載価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>②</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		10,892		-1,115		-6,813		-102
			37	不納欠損額		0		0		0		0
			_	その他(		0		0		0		0
市	民1ノ	人あ	たり	の負担額 A/人口 (円)	131.83	420,619	96.90	425,105	23.91	427,501	40.36	429,317

3,602 千円

-	指標	コンビニエンスストアにおける, 住民票の写し, 印鑑登録証明書	目標	I	単位	ı	単位	ı	単位	ı	単位
成果実	名	の交付通数	実績	7,998	単位通	11,530	単位通	13,989	単位通	15,576	単位通
幺丰	数值設定	直で表せない効果又は上記指標名 Eができない理由	の	申請に基づく業績	<b>努の</b>	ため、目標設定で	できた	にい。			
	実績	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	6,932	2.86	3,572	2.77	7:	30.72	1,11:	2.48

- ※1 職員数・・・「常勤〕一般職員、再任用職員、任期付職員、嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員 (一部日額報酬の非常勤職員を含む) ※2 人件費・・・「常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 〔非常勤〕月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額 ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(1) 平成30年度末時 点の課題	利用件数および通数を更に増加させること。
(2) (1)解決のため の今後の取組	広報・窓口等でコンビニ交付の周知に努める必要がある。

6	事	務事業の評価と今後の方針
評価	Ę.	コンビニエンスストアにおける住民票の写し及び印鑑証明書の交付により、市民の利便性が向上した。
	L	事業の方向性 事業拡大 交付する証明に戸籍証明を追加することにより、市民の利便性向上を図る。
4		交的 9 る証明に尸精証明を追加することにより、印氏の利便性円上を図る。 
後の	Ź	
カラ金	7	
並	Г	

#### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

			業務見直し	)の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ
3	住民票及びその他の諸証明に関すること	無	無	3	1
18	印鑑登録証明書の交付手続に関すること	無	無	3	1

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6

事務事業名		四八田 777 一 天门 事未貞										担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター	
予算科目コード	会計	01	款	02	項	03	目	01	細目	002	説明	06	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2546

#### 1 事業概要

· 于木侧女	•							
事業開始年度	平成 26	年度 終了(予定):	<del>年度</del> 未定	年度	事業の性質	法定受	託事務	
事業概要	マイナンバー通	知カード関連事務	<b>及</b> びマイナンバ-	ーカードの	申請受付•交付	業務		
対象	1. 個人	市民					429, 317	人
根拠法令等	法律等	行政手続におけ	る特定の個人を	識別する	ための番号の	利用等に関する法律	等	
事業実施内容	マイナンバー通 マイナンバーカ	コード申請受付及 通知カード返戻対 コード申請に伴う コード関連事務に	応事務 顔写真無料撮影					
事業実施 手法 (該当する もの全てに チェック)	■ 直接実施 □ 委託・指定管 □ 補助金・負担 ■ その他	<u>(</u> 旦金 (	: : : ::地方公共団体	虚却シスラ	- 人			)

### 2. 歳出支出済額及び財源内訳

		事業費節別内訳			
歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容	
	支出済額	負担金補助及び交付金	33,506 千円	カード関連事務委任交付金としてJ-LISに支払う交付	金
		賃金	3,752 千円	臨時職員の事業費賃金	
	51,506	使用料及び賃借料	10,048 千円	交付窓口端末等の賃借料	
出	千円	役務費	2,801 千円	マイナンバーカード郵送料	
		その他	1,399 千円	需用費, 旅費	
		事業費節別財源内訳			
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工	数)
۱	支出済額	分担金·負担金		平成30年度	4
財		使用料•手数料	1,247 千円	正規職員等 3.10	
源中	51,506	国庫支出金	39,336 千円	再任用短時•任期付短時職員 7.20	
内訳	千円	県支出金		非常勤職員 0.00	
八		(戸籍住民印鑑関		٨٩١	
		その他 係証明閲覧手数 料)		合計 10.30	
		一般財源	10,923 千円	※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外	и )
		/3/2/14 1//1/	10,320   1	※正規収員等一正規収員工作に用収員(極時以外)	<b>L</b> )

#### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	3.10
再任用短時•任期付短時職員	7.20
非常勤職員	0.00
合計	10.30

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

<u> </u>	VI.	71 1	'									
	年	- 度			平成2	7年度	平成28	3年度	平成29	9年度	平成30	0年度
	行政費用 A					333,335		202,489		75,535		106,049
	(1)現金を伴う支出 (千円)					300,660		206,845		94,182		106,383
			事美	<b>美費(支出済額一②報酬合計)</b>		201,124		117,472		55,760		51,506
			償道	<b>還金利子</b>		0		0		0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		99,536		89,373		38,422		54,877
_				職員数(常勤 非常勤)	11.66	0.00	10.52	0.00	5.50	0.00	10.30	0.00
コス	支			参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
<u>^</u>	出出			①職員給与合計(常勤)		94,667		84,799		37,034		53,423
'	I			②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		4,869		4,574		1,388		1,454
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		32,675		-4,356		-18,647		-334
			1)1	<b>載価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>②</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		32,675		-4,356		-18,647		-334
			37	下納欠損額		0		0		0		0
			)	その他( )		0		0		0		0
市	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)				792.49	420,619	476.33	425,105	176.69	427,501	247.02	429,317

<u> </u>	指成標	マイナンバーカード交付数	目標	24,000	単位枚	56,000	単位枚	20,000	単位 枚	30,000	単位枚
成果実	名	マイナンハーカート文刊数	実績	7,133	単位枚	39,093	単位枚	13,119	単位 枚	13,443	単位枚
幺丰		値で表せない効果又は上記指標名 ≧ができない理由									
	実統	責1単位あたりの総費用 A/実績	46,73	1.39	5,17	9.67	5,7	757.68	7,8	88.79	

- ※1 職員数・・・「常勤」一般職員, 再任用職員, 任期付職員, 嘱託職員 [非常勤] 月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

で (1) 平成30年度末時 点の課題	マイナンバーカードの普及促進について、具体的な方策を速やかに検討し、実施していく必要がある。
(2) (1)解決のため の今後の取組	企業等に出向き申請受付を行うなど、執行体制を整え、積極的な取組を展開する。

### 6. 事務事業の評価と今後の方針

価

の方針

マイナンバーカードの申請受付及び交付業務について、システム、機器のトラブルや誤交付をすることなく、適切かつ効率的に業務を実施することができた。

### 事業の方向性事業拡大

マイナンバーカードの申請受付や交付業務について適切な事務執行を維持するとともに、国の助言及び先行自治体の 先進事例等を参考に普及促進に努める。また、今後発生する電子証明書やマイナンバーカードの有効期限更新の対応 についても、適切な周知、正確な事務執行を実施する。

#### 7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

7 77	THE		業務見直しの視点等							
業務記述書No		新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ					
40	マイナンバーカード(申請時来庁方式)に関すること	無	無	3	1					
41	マイナンバーカード(交付時来庁方式)に関すること	無	無	3	1					
42	通知カードの再交付に関すること	無	無	3	1					

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
----	-------	----	-------	-----	----------

事務事業名	1 区别压田有压/压/田田守事/历具									出等事	担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター		
予算科目コード	会計	01	款	02	項	03	目	01	細目	003	説明	01	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2546

#### 1. 事業概要

事業開始年度		年度 終了(予)	N	→ 左声	事業の性質	计中亚针	<b>市</b>			
争未用妇平及	1 /1	1 🗻	>1474		争耒の性貝	法定受託	争伤			
事業概要			住居地届出等の							
対象	4. その他	外国人住民(	2018年4月1日時点	<u>(,</u>			5, 862	人		
根拠法令等	法律等	入管法,入管	<b>特例法</b>							
事業実施内容	外国人住民に関する各種届出の処理									
事業実施	■ 直接実施									
手法	□ 委託•指定管	<b>管理</b> (	:					)		
(該当する		(	:					)		
もの全てに チェック)	□ 補助金·負担	旦金 (	:					)		
7 - 7 7 7	□ その他	(	·		·			)		

#### 2. 歳出支出済額及び財源内訳

		事業費節別内訳		
歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	
	支出済額	需用費	20 千円	事務用品等消耗品
		旅費	2 千円	研修会等経常旅費
	22			
出	千円			
		事業費節別財源内訳		
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業
財	支出済額	分担金·負担金		
源		使用料·手数料		正規職員等
内	22	国庫支出金	22 千円	再任用短時·任期
訳	千円	県支出金		非常勤職員
		その他 ( )		合計
		一般財源		※正規職員等=
		•		+任期付職員(知

#### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

主な事業内容

	平成30年度
正規職員等	0.85
再任用短時·任期付短時職員	0.40
非常勤職員	0.00
合計	1.25

<sup>※</sup>正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

T	<b>コヘドカ </b>											
	年	E 度			平成2	7年度	平成28	8年度	平成2	9年度	平成30	0年度
		行政	女費	用 A		20,541		15,214		7,646		9,510
		(1) <del>]</del>	見金	を伴う支出 (千円)		15,674		15,429		9,646		9,602
			事美	<b>業費</b> (支出済額一②報酬合計)		23		31		21		22
			償道	<b>還金利子</b>		0		0	0			0
			人作	牛費合計(①+②+③)		15,651		15,398		9,625		9,580
l_				職員数(常勤 非常勤)	1.95	0.00	1.91	0.00	1.25	0.00	1.25	0.00
				参考:正規職員平均給与		9,040	•	9,101	,	9,219	•	9,167
1,	支出			①職員給与合計(常勤)		14,926		14,647		9,245		9,181
•				②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		725		751		380		399
		(2)	見金	を伴わない支出 (千円)		4,867		-215		-2,000		-92
				<b>ず価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>②</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		4,867		-215		-2,000		-92
			3	下納欠損額		0		0		0		0
			4	その他( )		0		0		0		0
市	民1,	人あ	たり	の負担額 A/人口 (円)	48.84	420,619	35.79	425,105	17.89	427,501	22.15	429,317

-	指標			ı	単位	ı	単位	1	単位	1	単位
成果実	_	介国人住民共助庙山处连什奴	実績	2,280	単位件	2,377	単位件	2,637	単位件	2,793	単位件
结		₫で表せない効果又は上記指標名 ≧ができない理由	の	届出に基づく業績	答の:	ため目標設定が <sup>.</sup>	でき	ない。			
	実績	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	9,009	9.21	6,400	0.50	2,89	9.51	3,40	4.94

- ※1 職員数・・・「常勤」一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 [非常勤]月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む) ※2 人件費・・・「常勤] 任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(1) 平成30年 点の調		L		
	りため			

6.	事	務事業の評価	iと今後の方針
		中長期在留者,	特別永住者に係る事務が迅速かつ正確に処理された。
	評価		
	Щ		
		 事業の方向性	現状維持
			特別永住者に係る事務を迅速かつ正確に処理実施する。
	今		
	後の		
	の 方		
Í	針		

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

		業務見直しの視点等								
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ					
11	外国人住民の住居地届出に関すること	無	無	3	1					
12	特別永住許可に関すること	無	無	3	1					
13	特別永住者証明書に関すること	無	無	3	1					

<sup>※</sup>リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名 市民自	1治部 氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
--------	--------	-------	-----	----------

事務事業	名		仨	主民	基2	本台	帳	マント	<b>、</b> ワ-	ーク	システム	事業費	ţ	担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター
予算科目=	ード会	会計	01	款	02	項	03	目	01	細目	004	説明	01	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	2541

#### 1. 事業概要

. 事未恢安									
事業開始年度	不明	年度 終7	(予定)年度	未定	年度	事業の性質	義務的自治事	務	
事業概要	市町村,都道府	県,地方公共	共団体情報シ	ステム機構	を結ぶ値	主民基本台帳	ネットワークシステムの運用		
対象	1. 個人	市民					429	9, 317	人
根拠法令等	法律等	住民基本台	<b>計帳法</b>						
	住民基本台帳に 住民基本台帳ネ 住民基本台帳ネ 公的個人認証サ	ネットワーク ネットワーク	システムの システムセ	セキュリラ			施		
事業実施	■ 直接実施								
手法 (該当する	■ 委託・指定管	. —		: 日本電気 : 住民基本		湘南支店 ツトワーク	システムの運用及び保守業務	<b>务委託</b>	)
もの全てに     チェック)	□ 補助金·負担	旦金 (	_	:		_			)
7 エララ)	□ その他	(						•	)

### 2 歳出支出済額及び財源内部

	<b>师</b> 义	<u> </u>	銀及び財源内訳		
			事業費節別内訳		
	歳	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
		支出済額	旅費	18 千円	研修会等経常旅費
			需用費	223 千円	事務用品等消耗品
		20,794	委託料	4,611 千円	住基ネットシステム機器等保守
	出	千円	使用料及び賃借料	15,942 千円	住基ネットシステム機器等賃借
Ī			事業費節別財源内訳		
		H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)
	財	支出済額	分担金·負担金		平成30年度
	源		使用料•手数料		正規職員等 4.65
	内	20,794	国庫支出金		再任用短時・任期付短時職員 0.24
	訳	千円	県支出金		非常勤職員 0.00
			その他 ( )		合計 4.89
			一般財源	20,794 千円	※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)

#### 0.00 4.89

^												
	年	度			平成27	年度	平成28	3年度	平成29	9年度	平成30	年度
	_	行政	大費.	用 A		116,247		91,444		61,146		65,935
		(1)될	見金	を伴う支出 (千円)		94,464		92,224		67,641		66,436
			事第	美費(支出済額一②報酬合計)		23,227		21,886		21,846		20,794
			償還	<b>墨金利子</b>		0		0		0		0
			人作	牛費合計(①+②+③)		71,237		70,338		45,795		45,642
_				職員数(常勤   非常勤)	9.07	0.00	8.84	0.00	4.89	0.00	4.89	0.00
기	_			参考:正規職員平均給与		9,040		9,101		9,219		9,167
_	支   出			①職員給与合計(常勤)		67,991		66,946		43,714		43,460
'   '	"			②報酬合計(非常勤)		0		0		0		0
				③退職金相当額		3,246		3,392		2,081		2,182
		(2) <del>I</del>	見金	を伴わない支出 (千円)		21,783		-780		-6,495		-501
			1)	<b>域価償却費</b>		0		0		0		0
			<b>②</b> i	<b>退職給与引当金繰入額</b>		21,783		-780		-6,495		-501
			37	下納欠損額		0		0		0		0
			44	その他( )		0		0		0		0
市民	1人	(あ)	たり	の負担額 A/人口 (円)	276.37	420,619	215.11	425,105	143.03	427,501	153.58	429,317

<sup>※</sup>正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

	指			-	単位	_	単位	_	単位	_	単位
成果	標名	特例転出入処理件数	標実績	1,292	単位	1,885	単位	2,348	単位	2,618	単位
実績		直で表せない効果又は上記指標名 ≧ができない理由		各種届出に基づ	く業	務のため、目標記	设定	できない。			
	実績	責1単位あたりの総費用 A/実績	(円)	89,974	1.46	48,511	1.41	26,04	1.74	25,18	5.26

- ※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(1	) <sup>平成30年度末時</sup> 点の課題	引き続き、高度なセキュリティ対策が必要である。
(2	(1)解注のため	技術面,運用面でのセキュリティ対策を徹底していく。

#### 6. 事務事業の評価と今後の方針

住民基本台帳ネットワークシステムの運用により、転出入届の簡素化、住民票の広域交付、各種行政手続きの簡素化が図られた。

# 事業の方向性 現状維持

住民基本台帳ネットワークシステムの安定した運用をめざし、引き続きセキュリティ対策等を実施する。

の方針

後

価

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

			業務見直し	_の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ
6	住所異動に関すること	無	無	1	
36	公的個人認証の新規手続に関すること	無	無	3	1
37	公的個人認証の廃止手続に関すること	無	無	3	1
38	公的個人認証の更新手続に関すること	無	無	3	1
39	パスワードのロック解除等に関すること	無	無	3	1

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満,レベル2は10%以上30%未満,レベル3は30%以上。 ※リスク分類 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

部名 市民自治部 氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/6
-------------	-------	-----	----------

事務事業名	名 パスポートセンター費							担当	部課名	市民自治部	市民窓	口センター					
予算科目コード	会計	01	款	02	項	03	田	01	細目	005	説明	01	課	課等の長	嶋田 勝弘	電話	6500

#### 1. 事業概要

事業開始年度	平成 2	24 年度	終了(予定)年度	未定	年度 事	業の性質		義務的自治	台事務	
事業概要	県からの権同 申請に必要	限移譲を受けな戸籍全部	け, 2市1町(藤瀬 事項, 個人事巧	尺市, 茅ヶ崎市 頁証明 (2市1町	ī, 寒川町)) 「に本籍の&	居住者を対	象に旅券系 の交付を行	Ě給事務を行う。	う。また,旅券	<b>养発給</b>
対象	1. 個人	2市1町	の在住者						718, 987	人
根拠法令等	法律等	旅券法	等							
		¦住者を対象 ぼ付を4, 319ù	に旅券申請を 通行った。	·29, 811件受付	けし,交付	を29,646件	行った。	また,戸籍슄	全部事項,個	国人事
事業実施	■ 直接実	施								
→ ・ 手法	■ 委託・指	宣定管理	(委託券	記 : 富士ゼ)	コックス神	奈川株式会	会社 等			)
(該当する			(委託等内	容 : 広域証明	明用ファク	シミリの保	保守 等			)
もの全てに     チェック)	□ 補助金	•負担金	(	:						)
ノエック)	□ その他		(							)

#### 2. 歳出支出済額及び財源内訳

<u> , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>				
		事業費節別内訳		
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	主な事業内容
~-	支出済額	役務費	742 千円	回線使用料や申請書郵送料等
		委託料	67 千円	ネットワーク機器や広域証明用FAX等の保守委託料等
	11,668	使用料及び賃借料	8,935 千円	事務所賃借料やコピーFAX賃借料等
ഥ	千円	負担金補助及び交付金	741 千円	電気料等の負担金
		その他	1,183 千円	旅費•需用費
		事業費節別財源内訳		
	H30年度	費目	支出済額 (千円)	3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)
貝	支出済額	分担金·負担金		平成30年度
源		使用料•手数料		正規職員等 1.50
ᄷ	11,668	国庫支出金		再任用短時•任期付短時職員 5.60
訂	千円	県支出金		非常勤職員 0.00
		その他 (受託事業収入)	4,516 千円	合計 7.10
		一般財源	7,152 千円	※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外)

#### 3. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成30年度
正規職員等	1.50
再任用短時•任期付短時職員	5.60
非常勤職員	0.00
合計	7.10

※正規職員等=正規職員+再任用職員(短時以外) +任期付職員(短時以外)+常勤嘱託職員

т.	<b>一</b> ハ	, <i>1</i> 77.	71											
	-	年月	Ę		平成2	7年度	平成2	8年度	平成2	9年度	平成30	0年度		
		行i	0費	用 A		54,876		46,575		45,931		45,493		
		(1)	現金	を伴う支出 (千円)		49,145		46,218		46,104		45,571		
			事業費(支出済額-②報酬合計) 償還金利子 人件費合計(①+②+③) 職員数(常勤 非常勤) 参考:正規職員平均給与 ①職員給与合計(常勤) ②報酬合計(非常勤)			10,908		10,822	11,876		11,668			
								0		0		0		0
						38,237		35,396		34,228		33,903		
١.	_				8.30	0.00	7.10	0.00	7.10	0.00	7.10	0.00		
-	コ   ァ   +	-			•	9,040		9,101	•	9,219	•	9,167		
	ス   支 ト   比					37,476		34,579		33,557		33,199		
		'				0		0		0		0		
				③退職金相当額		761		817		671		704		
		(2)	現金を伴わない支出 (千円)			5,731		357		-173		-78		
			1)	<b>减価償却費</b>		626		405		204		84		
			②退職給与引当金繰入額			5,105		-48		-377		-162		
			3	不納欠損額		0		0	0		0			
			4	その他( )	-	0		0	0		0			
Ħ	5民1	市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)		130.46	420,619	109.56	425,105	107.44	427,501	105.97	429,317			

	指		目	_	単位	_	単位	_	単位	_	単位
타		パスポート申請件数	標								
成果	名	八八八 广中明广致	実	23.587	単位	27.256	単位	27.799	単位	29.811	単位
実	_		績	,	件	,	件	,	件	,	件
緒	数值	直で表せない効果又は上記指標名 定ができない理由	9			べての住民が必要		<sup>ト</sup> るものではない	ため	,申請件数等にか	つい
425	設员	とができない理由		て数値目標を定めることは困難である。							
	実統	責1単位あたりの総費用 A/実績 (	$\widetilde{\Xi}$	2,326	6.54	1,708	8.80	1,65	2.25	1,520	6.05

- ※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員,再任用職員,任期付職員,嘱託職員 〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部日額報酬の非常勤職員を含む)
- ※2 人件費・・・[常勤]任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出 [非常勤]月額報酬(一部日額報酬を含む)の年度合計額
- ※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

(	1) <sup>平成30年度末時</sup> 点の課題	2市1町の住民の湘南パスポートセンターでの円滑且つ迅速な申請受付及び交付
(:	2) (1)解決のため の今後の取組	2市1町の住民の利便向上のため湘南パスポートセンターでの申請方法や申請場所について周知を継続 的に進める。

#### 6. 事務事業の評価と今後の方針

2市1町(藤沢市・茅ヶ崎市・寒川町)の広域連携の取組としてより身近な場所で旅券の発給申請ができることと、また、旅券の発給申請と同時に戸籍証明書の交付ができることで、住民のサービスの向上に寄与できた。

#### 事業の方向性

価

後の方針

### 現状維持

より多くの住民の利便性向上のため、2市1町住民に周知を継続するとともに、湘南パスポートセンターにおける円滑 且つ迅速な申請受付及び交付に努める。

7. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

	事業の執行にめたうで参照する業務記述		業務見直し	)の視点等	
業務記述書No.	具体的業務の名称	新たな委託(一 部含む)の可能 性	業務効率改善 の可能性	リスク分類 I	リスク分類Ⅱ
1	パスポートセンター運営経費負担金の請求に 関すること	無	無	3	
2	施設賠償責任保険の加入に関すること	無	無	1	
3	施設の運営及び管理に関すること	無	無	1	
4	一般旅券の発給申請等に関すること	無	無	3	1
5	一般旅券の交付に関すること	無	無	1	
6	未交付旅券に関すること(ハガキ購入含む)	無	無	1	
7	旅券の棚卸しに関すること	無	無		1
8	戸籍の証明に関すること	無	無	3	1

※リスク分類 I・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満、レベル2は10%以上30%未満、レベル3は30%以上。 ※リスク分類 II・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響、レベル2は部内への影響、レベル3は他部又は全庁への影響。

確認日 2019/8/6	藤本 広巳	氏名	市民自治部	部名	
--------------	-------	----	-------	----	--